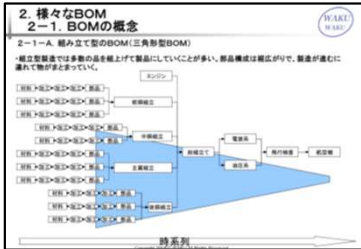
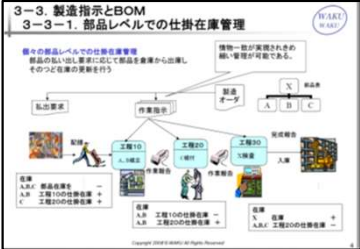



BOMを様々な視点から深掘りできる人材になるための  
製造業における基準情報管理  
のご案内

# BOMを様々な視点から深掘りできる人材になるための 製造業における基準情報管理

<p>プロセスDX</p>	<p>BOMを様々な視点から深掘りできる人材になるための 製造業における基準情報管理</p>
<p>コース概要</p>	<p>BOMの基本に加え、「製造業情報システムにおけるBOM」や、「産業別BOMの特徴と今後の展開」などBOMを様々な視点から深掘りします。</p> <p>製造業固有の基準情報としては、製品がどのようなもので出来上がっているのかを示す製品の定義に関する情報であるBOM（部品表）や品目マスター、またそれらの製品をどのように作るかという作り方に関する定義情報である工順マスターがあります。特にBOMは重要な技術情報の塊であり製品の一生を通して管理・利用されるものです。製造業の業務IT支援のためには不可欠の情報といえるでしょう。このBOMについて業務面とシステムでの利用面について学びます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>受講対象者</p>	<p>製造業の若手・中堅社員</p>
<p>受講前提</p>	<p>製造業業務プロセス研修受講者または同等の業務知識をお持ちであること。</p>
<p>研修方法</p>	<p>座学+グループワーク</p>
<p>期間</p>	<p>1日</p>
<p>研修終了後のスキル 習得目標</p>	<p>製造業情報システムにおけるBOMを深く理解できます。</p>

## 研修内容

### 1. 製造業業務プロセス研修（基準情報管理）の復習

- 1 - 1. 基準情報とは
- 1 - 2. 部品表（BOM）、品目マスター
- 1 - 3. 工程表、設備台帳、その他のマスター

### 2. 様々なBOM

- 2 - 1. BOMの概念
- 2 - 2. PLMとBOM（BOMの一生）
- 2 - 3. 設計・生産統合BOM（含：演習）
- 2 - 4. BOMの工夫（派生BOM、モジュールBOM）

### 3. 製造業情報システムにおけるBOM活用

- 3 - 1. 販売とBOM
- 3 - 2. MRPとBOM（含：演習）
- 3 - 3. 製造指示とBOM
- 3 - 4. 原価計算とBOM（含：演習）

### 4. 工程表

- 4 - 1. 工程表の概念
- 4 - 2. TAKT Timeについて（含：演習）
- 4 - 3. スケジューリングと工程表
- 4 - 4. 生産の平準化（PULL Modeのために）

### 5. BOMの管理

- 5 - 1. BOMの階層化（含：演習）
- 5 - 2. 設計変更管理
- 5 - 3. E-BOMとM-BOMの整合性管理

### 6. 設計変更と工程マスター

- 6 - 1. 設計部門と製造部門の情報交換
- 6 - 2. PCN（Process Change Notice）発行手順
- 6 - 3. ワークフローによるグローバル生産統制

### 7. HDD量産工場における工程管理の事例紹介

- 7 - 1. BOMと工程表
- 7 - 2. 工程管理システムからERPへのインターフェース
- 7 - 3. 工程管理システム設計上の考慮点



## 新堀 克美 (にいほり かつみ)

ワクコンサルティング (株) 常務執行役員 エグゼクティブコンサルタント

東京都立大学 理工学部数学科卒業、日本アイ・ビー・エム (株) にて、工場情報システム部門において適用業務開発保守、ネットワーク・サーバー運用管理および情報システム企画を歴任、その後、外販部隊において営業支援並びにSIのPMを行う。1996年よりHDD開発製造部門のCIOとしてAP-Northを統括する。2003年HDD部門の日立製作所への売却に伴いIBMを退社、両者のシステム統合をコンサルタントとして支援。2002年より東京電機大学理工学部において情報システム設計及びデータ通信ネットワークの講義を受け持ち講師として活動中。

著書に「イラスト図解 工場のしくみ」(共著) (日本実業出版社)、「図解よくわかるBOM」(共著)(工業調査会)、「強い工場のしくみ」(編著) (PHPビジネス新書) などがある。

専門分野： 生産管理、ERP、SCP導入企画、導入支援、工程管理、・自動化工程管理、技術情報管理、工程変更管理支援、サプライ・チェーン・マネージメント、グローバル・オペレーション支援

End Of File